

★ 木造化ファイルNo.153（静岡県立天竜高等学校）

2 校再編のシンボル、圧巻の体育館

1) 施設名（用途）	静岡県立天竜高等学校（学校等施設）
2) 所在地	浜松市天竜区二俣町二俣 601
3) 事業実施主体	静岡県（教育委員会財務課）
4) 設計者	企業組合針谷建築事務所（静岡市）
5) 施工者	中村建設(株)（浜松市）、須山建設(株)（浜松市）、榊杉浦組（浜松市）
6) 工期	平成 24 年 12 月～平成 26 年 3 月
7) 施設概要	校舎棟：S 造 3～4 階建、内装木質化 多目的体育館：W・RC 造 2 階建、2 階アリーナ木造ほか
8) 規模（延面積）	新築：10,941. 31 m ² （既存部含む：17,664. 44 m ² ）
9) 主な使用樹種	スギ、ヒノキ、カラマツ、シナ、カバ
10) 施設の特徴等	浜松市天竜区は、林業が代表的な地場産業であり、天竜高校は県内で唯一の林業科（農業科）を設置する学校であることから、地元材の天竜杉・天竜桧を含む県産材を多く取り入れ、木とのふれあいを感じられるあたたかみのある施設となっている。 林業地「天竜」を代表する二俣高校、天竜林業高校再編の象徴ともいえる「多目的体育館」は木造とし、校舎の床や壁などの内装も可能な限り木質化を行っている。 生徒の憩いの場である「生徒ホール」の木質化は、ガラス張りを通して屋外にも木質空間の柔らかさが伝わるよう工夫がなされている。

【施設の画像】（左上から時計回り）

① 天竜会館の外観、② 体育館の外観、③ 体育館の内部構造、④ 校舎棟の生徒ホール

